

“自共対決”が鮮明に

『民主党からは自民党との対立軸が見えない』(毎日)

日本共産党は、「自共対決」を打ち出し、アベノミクス、消費税増税、原発再稼働、憲法改悪など安倍政権の「暴走ストップを」と訴えています。ところが、民主党が自民党と対決するどころか、日本共産党を中傷・攻撃しています。これでは自民党を利すことにならないでしょうか。

	景気・経済	原 発	憲 法	外 交
共産党	賃金引き上げと安定した雇用で、景気回復。消費税増税ストップ。増税するなら富裕層です。	「即時原発ゼロ」を決断し、全原発の廃炉へ。輸出も中止。自然エネルギーの積極的な活用を提案。	9条をはじめ、憲法の全条項を守ります。9条を生かした平和外交をすすめます。	TPP参加をやめさせ、食料自給率を50%台へ。米軍基地のない平和な日本へ。
自民党	いつでもクビ切り可能な「限定社員」制度の導入。庶民に消費税大増税、大企業に「大胆な減税」。	再稼働を推進。首相がトップセールスで、海外に危険な原発を売り込んでいます。	9条を変えて「国防軍」をつくるとした改憲案。96条の改憲の発議要件の緩和をねらっています。	「断固反対」の公約投げ捨て、TPP推進。普天間基地の辺野古移設に固執しています。



民主党、みんなの党が 自民党を利する 日本共産党への中傷・攻撃

「消費税増税反対をいう党は無責任」：民主党・細野幹事長

日本共産党は、富裕層に応分の負担を求める税制の「応能負担の原則」を提案し、消費税増税によらない財政改革の提案を示しています。民主党政権時代の民自公合意で消費税増税を決め、国民党が反対する中、自民党と一緒に大増税を強行しようとする民主党に「こそ無責任ではないでしょうか」。

「この国を共産党に任せる」とはできな
い」：民主党・田中慶秋元衆院議員

日本共産党は、あらゆる分野で現実的な改革を提案し、実現のため行動する党です。國民を苦しめる自民党政権から「國民が主人公」の新しい政治をめざしています。政権についたものの公約違反を重ねて國民を裏切りつづけ、國民から「ノーノー」を突きつけられた民主党には任せられません。

「自民党政治の暴走を止めるのは
民主党」：民主党・海江田代表

消費税増税やTPPへの参加、原発再稼働などは、もとをたどれば自民党政権を受け継いだ民主党政権時に手をつけたものばかり。自民党と真に対決する共産党を攻撃することは、自分たちの悪政を隠し、自民党の暴走に手を貸すことになりますか。

「なんでも反対の党」と攻撃
：みんなの党・渡辺代表

日本共産党は、消費税増税や原発再稼働など、國民の利益に反する自民党政権は正面から反対します。また、どんな問題でも國民の立場で抜本的対策を示し、その実現へむけ政治を動かしてきました。TPP、増税、憲法改悪など悪政にみんな賛成している党が伸びても政治は変わりません。

「『共産党が多少、議席をふやしても政治は変わらない』と考えるのは大きなまちがいだ。…『政権とたたかわなない野党』の数十議席とは“破壊力”がちがう」(『週刊ポスト』7月20日号)

日本共産党が伸びてこそ 国民の声で動く政治に変わります

日本共産党が大きくなれば政治を変えることができます

日本共産党の躍進は、「財界中心」「アメリカいいなり」「歴史逆行」という3つのゆ

がみをただす決定的な力となり、「國民が主人公」の新しい日本に向けた大きな一步となるでしょう。日本共産党に大きなご支援をお願いいたします。

日本共産党の見解を紹介します。

発行 日本共産党神奈川県委員会
住所 横浜市神奈川区西神奈川1-18-12
電話 045-432-2101 FAX 045-432-2103

革新のひろば
2013年7月号外